

◆◇ もくじ ◇◆

- 1 【重要なお知らせ】
- 2 【イベント】
- 3 【募集案内】
- 4 【お知らせ】
- 5 【消費者の部屋】
- 6 【ひとことメッセージ】
- 7 【ふるさと元気だより】
- 8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

読者アンケートのお願い

今後のメールマガジンの内容充実を図るため、読者の皆様にアンケートのご協力をお願いしています。以下のURLよりご回答をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/magazine/an20260323.html>

1 【重要なお知らせ】

▼中東情勢関連対策ポータルを設置しました

農林水産省では、昨今の中東情勢を踏まえ、支援策や各種相談窓口などの情報をまとめたページを公開しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

▼燃料油や石油製品の供給に関する相談窓口の設置について

燃料油や石油製品等の供給について、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260331.html>

▼みどりの食料システム戦略

農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階におけるカーボンニュートラル等の環境負荷低減事業活動を推進しています。

「みどりの食料システム戦略」全般に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyoseisaku/midori/index.html>

▼鳥インフルエンザの正しい知識

政府としては、鶏肉・鶏卵は「安全」であり、我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザに感染する可能性はないと考えています。

なお、鳥インフルエンザに感染した鶏肉・鶏卵は市場に出回ることはありません。

詳しくは、こちらをご覧ください。（食品安全委員会ウェブサイト）

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_iinkai_kangaekata_140424.pdf

また、鳥インフルエンザウイルスは、通常、ヒトに感染することはありません。

しかしながら、感染したトリに触れる等濃厚接触をした場合など、きわめて稀に鳥インフルエンザウイルスがヒトに感染することがあります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（厚生労働省ウェブサイト）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou02/ga.html>

2 【イベント】

☆農林水産省から

▼【新着】「こどもの森づくりフォーラム in 高知」の参加者を募集します

こどもの森づくりフォーラム実行委員会（公益社団法人国土緑化推進機構、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク、（公財）ニッセイ緑の財団、高知県、高知市、（公社）高知県森と緑の会、林野庁）は、第78回全国植樹祭の関連事業として、令和8年9月13日（日曜日）に、高知県高知市において「こどもの森づくりフォーラム in 高知」を開催します。

【開催日時】

フォーラム：令和8年9月13日（日曜日） 13時00分～17時30分

分科会：令和8年9月13日（日曜日） 10時00分～11時45分

【開催場所】

新来島高知重工ホール（高知県高知市本町4丁目3-30）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/260529.html

3 【募集案内】

☆農林水産省から

▼【新着】食育を推進する優れた取組を募集します！～「第11回食育活動表彰」候補の募集開始について～

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集します。優れた取組は、第22回食育推進全国大会で表彰する予定です。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>

▼【新着】令和8年度「SAVOR JAPAN」の募集を開始します。

農林水産省は、地域の食とそれを生み出す農林水産業を核として訪日外国人の誘致を図る地域の取組を「SAVOR JAPAN」として認定し、我が国が誇る農山漁村の食の魅力を広く一体的に発信しています。

令和8年度新たに「SAVOR JAPAN」として認定する地域の取組を令和8年6月1日（月曜日）から7月31日（金曜日）まで募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/260529.html>

▼【新着】森業キックオフ・フォーラムを開催！

林野庁では、「森業（もりぎょう）」の振興に向けたキックオフとして、全国各地のトップランナーが集い、森と人、山村と都市をつなげる森業の可能性について議論・発信する「森業キックオフ・フォーラム」を開催いたします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/260528.html

▼【新着】食品産業の海外展開に係る人材育成・発掘部会への参加者を募集します

農林水産省は、グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会（GFVC）の活動の一環として、「人材育成・発掘部会」を新たに設置し、食品産業の海外展開における人材育成・確保に関する課題解決を目指します。この度、令和8年6月26日（金曜日）に開催する本部会の第1回会合の参加者を以下の通り募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260527.html

▼【新着】令和8年度「輸出に取り組む優良事業者表彰」募集開始！

農林水産物・食品の輸出の発展に向け、「地域ぐるみでの輸出産地の形成」、「輸出可能品目の拡大」、「新たなジャンル（健康食品、中食）の開発」、「輸出ロットの拡大等による価格競争力の強化」、「新市場の開拓」、「輸入規制の緩和・撤廃への働きかけ」などの観点から顕著な実績を挙げている農林水産物生産者、企業、団体及び個人を広く発掘し、その取組内容を表彰、食品の輸出に関心のある方々に広く周知することにより、新たに輸出にチャレンジする方々への一助となることを目的として「輸出に取り組む優良事業者表彰」を実施します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/s_keisei/260525.html

▼【新着】第2回「食と農をつなぐアワード」募集開始

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、生産者・食品事業者から消費者まで、食と農をつなぐ優良な取組を募集しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525_1.html

▼【新着】第2回「FOOD SHIFT セレクション」募集開始

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、国産農林水産物を積極的に選んでもらうため、「FOOD SHIFT セレクション」の候補となる産品を募集しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525.html>

▼第25回「聞き書き甲子園」に参加する高校生の募集を開始します

聞き書き甲子園実行委員会（農林水産省ほか）は、高校生が、森・川・海とともに生きる知恵や技を持つ「名人」を訪ね、一対一で聞き書きし、その成果を発信する「聞き書き甲子園」を開催します。

「第25回聞き書き甲子園」の開催に当たり、令和8年5月8日（金曜日）より、全国から高校生を募集します。

また、第26回の開催に向け、本取組に賛同し、森・川・海の名人の推薦等の協力をいただける市町村を公募します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/250509.html

▼第14回「食品産業もったいない大賞」募集開始！

「食品産業もったいない大賞」は、食品産業の持続可能な発展に向けて、廃棄物の削減・再生利用等の観点から顕著な実績を挙げている企業、団体及び個人を表彰し、取組内容を世の中に広く周知することにより、食品産業全体で食品ロス削減等を促進することを目的として実施しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/260430.html>

▼【マレーシア進出を検討中の食品関連企業の皆様】現地官民ミッションへの参加者を募集します

農林水産省は、令和7年4月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画を受け、農林水産物・食品の輸出拡大との相乗効果を図る観点から、食品産業の海外展開に向けた取組を強化しています。

この一環として、マレーシアへの海外ビジネス展開に関心を持つ食品製造業、外食産業等の食品関連企業を対象として、令和8年9月6日（日曜日）から9月10日（木曜日）までの期間、現地へ官民ビジネスミッションを派遣しますので、参加者を募集します。

本ミッションでは、現地政府機関・関連企業への訪問、意見交換等を予定しており、現地の状況を捉える絶好の機会になりますので、是非ご参加ください。

【訪問日程】

令和8年9月6日（日曜日）から9月10日（木曜日）まで

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260424.html

▼令和8年度（第22回）「若手農林水産研究者表彰」における候補者の募集を開始します

農林水産省は、令和8年度（第22回）「若手農林水産研究者表彰」の候補者の募集を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260417.html>

▼令和8年度（第27回）「民間部門農林水産研究開発功績者表彰」における候補者の募集を開始します

農林水産省は、公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会と共催で、令和8年度（第27回）「民間部門農林水産研究開発功績者表彰」の候補者の募集を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260417_1.html

▼第3回みどり戦略学生チャレンジの参加登録を開始します！

農林水産省では、高校生・大学生等を対象に、「みどりの食料システム戦略」に関わる取組を募集する「みどり戦略学生チャレンジ」を実施しています。

第3回みどり戦略学生チャレンジでは、第2回に引き続き、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会の後援を受け、「GREEN×EXPO 2027賞」を創設しています。

参加登録期間は4月15日（水曜日）から7月31日（金曜日）まで。皆様のご応募をお待ちしています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260415.html

▼世界農業遺産・日本農業遺産の認定希望地域を募集します

農林水産省は、令和8年1月20日（火曜日）から6月17日（水曜日）までの間、世界農業遺産への認定申請に係る国内の承認審査及び日本農業遺産の認定を希望する地域を募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/260120.html>

4【お知らせ】

☆中国四国農政局から

▼【新着】令和8年産米等の地域農業再生協議会別の作付意向について

中国四国農政局は、令和8年産の水田における作付意向（管内の地域農業再生協議会別）について、第2回中間的取組状況（令和8年4月末時点）を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_sinko/260520.html

★農林水産省から

▼【新着】コロンビアからの家きん肉等の輸入一時停止措置の解除について

農林水産省は、今般、コロンビアにおける鳥インフルエンザの清浄性を確認したことから、コロンビアからの家きん肉等の輸入一時停止措置を解除しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/260602.html>

▼【新着】第22回食育推進全国大会の開催地について

農林水産省は、毎年6月の「食育月間」に関連する取組の一層の充実を図るため、令和9年度の全国的な取組として、第22回食育推進全国大会を2027年国際園芸博覧会会場内で開催することとしましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260602.html>

▼【新着】令和7年度 森林・林業白書を公表

「令和7年度森林・林業白書」が閣議決定されました。

今回の特集では、森林資源の循環利用に着目し、木材利用の拡大や再生林の推進に向けた取組、木材利用と再生林をつなぐ取組などを紹介しています。

この白書を通じて、我が国の森林・林業に対する国民の皆様の関心と理解がより深まることを目指しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/260602.html>

▼【新着】農業水利施設の電気料金高騰対策を実施します

農林水産省では、エネルギー価格高騰などに対応するため、令和8年6月1日から9月末日までの間を対象として、農業水利施設の電気料金高騰対策を実施します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/yousui/260601.html>

▼【新着】「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律」に基づき開発供給実施計画を認定しました

農林水産省は、農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律（令和6年法律第63号。）に基づき、5事業者から申請された開発供給実施計画の認定を行いました。また、既に認定された開発供給実施計画のうち、1事業者から申請された計画変更の認定を行いました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260529.html>

▼【新着】農林水産省と国連工業開発機関（UNIDO）との共同宣言への署名について

令和8年5月29日（金曜日）、農林水産省において、農林水産省と国連工業開発機関（UNIDO）はアグリビジネス分野での協力に関する共同宣言に合意し、鈴木農林水産大臣の立ち合いの下、杉中農林水産省輸出・国際局長とバーガーUNIDO局長（アグリビジネス担当）との間で共同宣言

に署名しました。また、農林水産省とUNIDOの今後の協力について、局長間で初となる戦略協議を実施しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/y_kokusai/kikou/260529.html

▼【新着】野菜の生育状況及び価格見通し（令和8年6月）について

野菜の生育状況及び価格見通し（令和8年6月）について

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/260529.html>

▼【新着】令和8年4月22日に発生した岩手県上閉伊郡大槌町の林野火災に係る局地激甚災害指定の政令及び対象区域の告示について

令和8年4月22日に発生した大火による災害について局地激甚災害に指定する政令が、閣議で決定されましたのでお知らせします。

併せて、政令の公布・施行とともに、大槌町を森林災害復旧事業に対する補助が適用される区域として定める農林水産大臣告示を予定しておりますのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/seibi/250325.html>

▼【新着】令和7年度食料・農業・農村白書を公表

「令和7年度 食料・農業・農村白書」が閣議決定されました。

今回の特集のテーマは、「米の安定供給に向けた対応」です。

本白書を通じて、我が国の食料・農業・農村に対する国民の関心と理解が一層深まることを目指しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo04/260529.html>

▼【新着】畜産物の環境負荷低減の取組の「見える化」販売実証を拡大！

本取組は、飼養情報（頭数、飼料、排せつ物処理など）を実証用算定シートに入力し、温室効果ガス低減の取組を評価します。その評価結果を「実証用みえるらべる」によって、3段階の星で消費者に分かりやすく「見える化」するものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260522.html

▼【新着】横浜グリーンエクスポ日本政府苑における展示概要を公表します

2027年3月19日～9月26日に横浜で開催される横浜グリーンエクスポにおいて、農林水産省及び国土交通省が連携して出展する日本政府苑では、伝統的造園技術等を活用した「令和日本の庭」と日本各地の人々が自然との関わりの中で育んできた文化や価値観を紹介します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/260522.html>

▼【新着】水田における作付意向について（令和8年産第2回中間的取組状況（4月末時点））

農林水産省は、令和8年産の水田における作付意向について、第2回中間的取組状況（令和8年4月末時点）を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/260520.html

▼【新着】「SAVOR JAPAN」動画、シンガポール航空の機内エンターテインメントシステム「クリスワールド」で配信開始

日本とシンガポールの外交関係樹立60周年を記念し、世界に向けて日本の郷土料理、それを支える農林水産業、伝統文化等を発信することを目的にSAVOR JAPAN認定地域の動画が5月1日よりシンガポール航空の機内エンターテインメントシステム「クリスワールド」で配信されています。

本取組を通じて、日本の地方に息づく伝統的な食文化や、それを支える農林水産業、そして豊かな文化遺産の魅力を、世界中の旅行者に向けて広く発信してまいります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/260520.html>

▼【新着】投資円滑化法に基づく投資主体の承認及び株式会社日本政策金融公庫による出資について

農林水産省は、農林漁業法人等に対する投資の円滑化に関する特別措置法（平成14年法律第52号）に基づき、TUAT1号投資事業有限責任組合（以下「TUAT1号ファンド」という。）の農林漁業法人等投資育成事業に関する計画を令和8年3月12日付けで承認しました。

また、農林水産省及び財務省は、株式会社日本政策金融公庫（以下「日本公庫」という。）より認可申請のあった、TUAT1号ファンドへの出資について、令和8年3月19日付けで認可しました。

これを受け、TUAT1号ファンドの無限責任組合員であるBPキャピタルより、日本公庫からのTUAT1号ファンドへの出資が正式に発表されましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/fainance/260520.html>

▼【新着】歴史的風致維持向上計画の認定について

農林水産省、文部科学省及び国土交通省は、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成20年法律第40号）（通称：歴史まちづくり法）」に基づき、東京都大田区及び沖縄県北中城村の歴史的風致維持向上計画（通称：歴史まちづくり計画）について、令和8年5月22日付けで認定するとともに、同日、国土交通省において認定式を行います。

今回の認定により、全国の認定都市数は102市区町村となります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/noukei/260520.html>

▼農業経営発展計画制度について

令和7年4月1日より、農業経営発展計画制度が始まっています。

この制度は、農地所有適格法人が、出資により食品事業者等との連携措置を通じて農業経営を発展させるための計画（農業経営発展計画）について、農林水産大臣の認定を受けた場合に、議決権要件を特例的に緩和できるものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/241017.html>

▼国内における鳥インフルエンザの発生状況について

令和7年シーズンは、家きん農場において国内で24例、うち中国四国地域では鳥取県、岡山県及び香川県で各1例の高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

このため、農場におけるウイルスの侵入防止対策の強化をお願いします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r7_hpai_kokunai.html

5 【消費者の部屋】

☆中国四国農政局から

▼「消費者の部屋」展示のご案内

「消費者の部屋」の展示コーナーでは、施策に関するパンフレットやイベント情報を紹介するとともに、農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマを決めて情報提供を行っています。

【設置場所】

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎1階
中国四国農政局「消費者の部屋」展示コーナー

▽【新着】テーマ：「輝く取組がここに。中国四国地域の食育を見てみよう！」～6月は「食育月間」です！～

6月は「食育月間」です。農林水産省では、食育を推進する優れた取組を讃えるため、「食育活動表彰」を実施しています。

今回の「消費者の部屋」の展示では、今年度受賞された香川県立三本松高等学校、株式会社cica、「ひろしま食の手帖」編集部の3団体の取組や、過去に受賞された備前市栄養委員会及び岡山県立大学保健福祉学部子ども学科の取組をご覧ください。

地域に根ざした多彩な食育活動を通して、「食」についてあらためて考えてみませんか。

【開催期間】

令和8年6月15日（月曜日）～7月3日（金曜日）
9時00分～17時00分
（土曜日、日曜日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260601.html>

▼「移動消費者の部屋」展示のご案内

中国四国農政局の管内各地に出向き、農林水産行政や食生活等に関する様々な情報を消費者の皆さまへ提供する「移動消費者の部屋」を開催しています。

▽【新着】移動消費者の部屋in徳島

テーマ：「輝く取組がここに。中国四国地域の食育を見てみよう！」～6月は「食育月間」です！～

6月は「食育月間」です。農林水産省では、食育を推進する優れた取組を讃えるため、「食育活動表彰」を実施しています。

今回、徳島市立図書館で開催する「消費者の部屋」の展示では、今年度受賞された大塚製薬株式会社、香川県立三本松高校、株式会社cica、「ひろしま食の手帖」編集部の取組や昨年度受賞された神山町の「NPO法人まちの食農教育」の取組をご覧ください。

また、地域での食育活動として「徳島県の食文化の保護・継承のための取組支援」や「四国大学の学生による食品ロス削減の取組」など、実践的な取組もご紹介します。さらに、食卓と農の現場との距離の広がりや食生活の乱れといった、現代ならではの食の課題と、それらに向き合う全国各地の取組についてもご紹介します。

地域に根ざした多彩な食育活動を通して、「食」についてあらためて考えてみませんか。

【開催期間】

令和8年6月9日（火曜日）～6月25日（木曜日）
開館時間：9時00分～21時00分

【開催場所】

徳島市立図書館 5階図書館ギャラリー（徳島県徳島市元町1-24 アミコビル内）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260526.html>

▽【新着】移動消費者の部屋in山口

テーマ：「輝く取組がここに。中国四国地域の食育を見てみよう！」～6月は「食育月間」です！～

6月は「食育月間」です。

農林水産省では、食育を推進する優れた取組を讃えるため、「食育活動表彰」を実施しています。

今回、山口県健康づくりセンターで開催する「消費者の部屋」の展示では、長門市の地産地消給食の取組のほか、今年度受賞された香川県立三本松高等学校、株式会社cica、「ひろしま食の手帖」編集部の3団体の取組などをご紹介します。

地域に根ざした多彩な食育活動を通して、「食」についてあらためて考えてみませんか。

【開催期間】

令和8年6月1日（月曜日）～6月30日（火曜日）

開館時間：8時30分～17時15分（初日は15時から、最終日は13時まで）

【開催場所】

山口県健康づくりセンター（山口県山口市吉敷下東3-1-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260518.html>

6 【ひとことメッセージ】

「第2の吉野川」吉野川北岸用水

吉野川北岸二期農業水利事業所長 若田 展正

吉野川はその源を高知県の瓶ヶ森に発し、徳島県池田より徳島平野を貫き紀伊水道に注ぐ四国を代表する大河川です。長さは194キロメートル、流域面積は3,750平方キロメートルに及び四国全体の20パーセントを占めます。

吉野川の北に広がる狭長な吉野川北岸地区には、「阿波の北方、月夜にひばりが足を焼く」と言われる古いことわざがあるほど、干ばつの被害に悩まされてきました。阿讃山脈に近い台地であるこの地域は、眼下をとうとうと流れる吉野川の水を利用することができず、降雨の少なさと相まって、農業用水の確保に苦労をしてきた歴史があります。

おりしも、「四国は一つ」というかけ声のもと、吉野川総合開発計画が進められ、その一環として、農業者の悲願であった「第2の吉野川」とも言われる吉野川北岸用水が完成しました。早明浦ダムに水源を求め池田ダムより自然取水した農業用水は、総延長約70キロメートルにも及ぶ幹線用水路等により配水され吉野川北岸地区を潤しています。

しかし、完成後40年近くが経過し、時代の移り変わりに伴う営農の変化や施設の老朽化等により、農業用水の安定供給や施設の維持管理等に支障を来しており、現在、これらの課題を解決すべく二期事業により対策を進めているところです。地域の大切な財産である「吉野川北岸用水」が、次の世代に引き継げるよう、また、吉野川北岸地区の持続的発展に繋がるよう、二期事業にしっかりと取り組んで参ります。

7 【ふるさと元気だより】

連携で広がる鳥取県産農産物の魅力と“適正価格”

鳥取県拠点

鳥取県では、「食のパラダイス」を合言葉に、県産農産物の魅力発信と地産地消の推進に取り組んでいます。また、JAグループ鳥取においても「国産国消」を掲げ、県産農産物の利用拡大に向けた取組を進めています。

それぞれが主体的に活動を展開する一方、6月～11月を中心に県内各地で開催されるイベントでは連携し、新鮮で安心・安全な県産食材の魅力や生産者の思いを多くの皆さんに届けています。

また、こうしたイベントでは消費拡大に加え、「フェアな価格」の考え方のもと、「県民みんなでフェアいいチョイス！」を合言葉に、生産コストに見合った価格での購入について理解促進を行っています。鳥取県拠点も、「フェアプライスプロジェクト」を通じて協力しています。

こうした取組を通じて、持続可能な鳥取県農業の実現につなげていきます。

8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

政策情報

【農業生産】

令和8年4月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260529.html>

指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和8年6月）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/260529.html

令和7年産米の相対取引価格・数量について（令和8年4月）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260520.html>

米に関するマンスリーレポート（令和8年5月号）の公表について

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260520_1.html

【統計情報】

令和8年集落営農実態調査結果（令和8年2月1日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/einou/#y>

令和7年漁業・養殖業生産統計

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kaimen_gyosei/#y

令和7年食鳥流通統計調査結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan_ryutu/#y1

令和7年産みかんの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量、その他かんきつ類の栽培面積

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y1

令和7年産りんごの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y2

令和6年度食品流通段階別価格形成調査（水産物調査）結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/syokuhin_kakaku/#y

【採用情報】

<https://www.maff.go.jp/chushi/org/recruit/index.html>

【報道・広報】

◇ニュースレター

https://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/

◇BUZZ MAFFチャンネル（YouTube）

- ・ちゅーしのじかん最新動画

美東ごぼうの収穫現場へ直撃！ごぼうの美味しさの秘密とは…？

https://www.youtube.com/watch?v=Cn_4NKw2FIE

- ・高知を愛しちゅう最新動画

「いたどり」を採って食べてみた

<https://www.youtube.com/watch?v=zdlNuBo3evg>

- ・広島の話をしよう最新動画

【J-クレジットの取組】広島の話をしようVo1.4

<https://www.youtube.com/watch?v=E4Q8Hzz6ad8&list=PLVc03uX0IwZv9XtGfkZmqc9rcPUddTf2>

[M&index=1](#)

中国四国農政局の「BUZZ MAFF (ばずまふ)」
<https://www.maff.go.jp/chushi/pr/buzzmaff/index.html>

【申請・お問い合わせ】

◇発注・入札情報、その他公表事項

<https://www.maff.go.jp/chushi/nyusatsu/>

【その他】

◇農政局ウェブサイト新着情報

<https://www.maff.go.jp/chushi/sintyaku/>

編 | 集 | 後 | 記 |

先日、娘の運動会に行ってきました。仕事の都合で2年振りの観戦でしたが、娘の成長に感動が止まりませんでした（親バカ）。子供のようにはいきませんが、自分も成長していかねばと、少し身が引き締まる思いでした。（ゆ）

◆このメールマガジンは、農政情報をタイムリーにお届けするために、登録して頂いた方々に配信しています。配信の変更などはこちらからどうぞ。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/>

◆メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ウェブサイト

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

◆メールマガジンへのご意見・ご要望、または転載を希望する場合はメールでお知らせください。寄せられたご意見などは、メールマガジンで紹介させていただくこともございます。

◆中国四国農政局 お問い合わせ窓口

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/161125.html>

◆中国四国農政局 ウェブサイトURL

<https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆中国四国農政局 公式X（旧ツイッター）

https://x.com/MAFF_CHUSHI

◆編集

〒700-8532 岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎

中国四国農政局 企画調整室 電話：086-224-4511(代) (内線2111)

最後までお読みいただき、ありがとうございました。